

202/日田高百年へ

沸き上がれ ”知” の泉

日田高だより No-12



平成30年11月発行・大分県立日田高等学校

インターハイ出場 (ボート部 男子・女子)

(7月24日～7月26日)

ボート部男子は、今年の県総体で4年ぶり17回目の総合優勝を果たし、東海・近畿5県で行われた全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に、シングスカル(二串綾修・3年・東部中出身)とダブルスカル(石井勇気・3年・三隈中出身/矢幡龍星・3年・三隈中出身)に出場しました。女子も舵手付クオドルプル(矢野美羽・2年・このえ緑陽中出身/藤原寿・2年・矢幡中出身/秋好七海・2年・北山田中出身/都崎彩花・1年・北部中出身/室侑・1年・北部中出身)が出場しました。男女ともに準々決勝で惜敗し上位入賞はなりませんでした。インターハイの常連校として、”日田高校ここにあり”を全国に知らしめてくれました。出場した藤原さんに感想を語ってもらいました。

6月の県総体で優勝することができ、目標としていたインターハイ出場をチームのみんなと喜び合いました。そして、インターハイでも上位に入賞しようと、県総体以降、先生方の指導のもと、日頃の練習に集中して頑張りました。

今回、愛知県で行われたインターハイに出場し、残念ながら準々決勝で敗退してしまい、上位入賞はできませんでした。全国の速いクルーと戦い、全国の高い壁を実感することができ、来年こそは全国の舞台で活躍できる選手になりたいとチーム全員で誓い合いました。

日頃の部活動は確かに大変ですが、部活動だけではなく学習にも更に力を入れて、目標とする大学進学を目指し、文武両道を果たしていきたいと思えます。ぜひ、中学生の皆さんも、日田高校で充実した高校生活を送りましょう!!



国体選手に4名が選出!! (バスケットボール・ボート・水泳)

福井県で行われる「しあわせ国体」に、本校から県代表として4名の生徒が選出されました。バスケットボールの森山颯斗(3年・三隈中出身)と梅木涼貴(2年・五馬中出身)、水泳(オープンウォーター)の佐之瀬香花(3年・南部中出身)、ボートの石井勇気(3年・三隈中出身)の4名です。バスケットボール部の森山君に国体に向けての決意を聞きました。



森山颯斗君(左)と
梅木涼貴君(右)

今回の国体では、普段プレーしているチームとは違い、県内で選抜された11名でチームをつくります。大分県チームは他県と比べて身長が低いですが、その分、運動量でカバーして1勝でも多く勝てるように県の代表として全力で戦ってきます。これから高校最後の全国大会出場をかけた県予選大会があったり、大学入試がひかえています。両方とも万全の準備をして、県で優勝し、希望の進路も達成できるように頑張りたいと思います。

